

平成26年第3回国立大学法人旭川医科大学経営協議会議事要旨

1. 日 時 : 平成26年12月11日(木) 15:00～
2. 場 所 : 第二会議室
3. 出席者 : 吉田 晃敏学長, 松野 丈夫理事, 藤尾 均理事, 高井 章副学長,
表 憲章委員, 高橋 剛委員, 松田 忠男委員, 宮間 利一委員,
宮本 光明委員
4. 陪席者 : 高野 一夫監事, 太田 貢学長政策推進室長, 久保事務局長, 萩総務部長, 千葉
病院事務部長, 小出教務部長, 大石総務課長, 滝本企画評価課長, 伊藤会計課長,
藤井施設課長, 成田経営企画課長, 西田学生支援課長

議事に先立ち, 学長から, 平成26年第2回(平成26年6月24日開催)経営協議会の議事要旨が諮られ, これが了承された。

議 題

1. 技術職員の後任補充について

本件について, 学長から発議があり, 定年退職等に伴う後任補充は原則行わないこととし, 補充の必要性については役員会で協議し対処することになっていること。

この度, 薬剤部長から定年退職者等に係る後任補充の要求があったことの説明があった。

次いで, 大石総務課長から資料1に基づき, 次のとおり説明があった。

本年度末の医療職の定年退職者のうち, 薬剤部 副薬剤部長 原 千恵子 氏は再雇用を希望していないこと。そのため, 医療職従事者が1名欠員となること。

薬剤部長から, 業務の都合上, 後任補充の強い要望があり, 更に後任補充者の身分が非常勤職員では身分が不安定であり, 質の高い優秀な職員の確保ができないことから常勤職員での補充の申し出があったこと。

その後, 審議の結果, 病院の運営上, 今回欠員となる医療従事者について, 定年退職に伴う後任不補充の原則は適用せず, 常勤職員補充を認めることが了承された。

2. 国立大学法人法の改正に伴う経営協議会規程の一部改正について

本件について, 学長から発議があり, 次いで, 萩総務部長より資料2-1～4に基づき, 改正内容について説明があった。

審議の結果, 原案のとおり, 国立大学法人法の改正に伴う経営協議会規程の一部改正について了承された。

学長から, 制定日は, 本日とし, 施行日は, 平成27年4月1日とする旨付言があった。

3. 職員給与規程等の一部改正について

本件について、学長から発議があり、次いで、大石総務課長より資料3-1～5に基づき、次のとおり説明があった。

平成26年国家公務員の給与改正の概要のポイントとして、平成26年4月から遡及適用するものと、平成27年4月1日施行、平成30年4月完全実施するものがあること。

平成26年4月からの遡及適用するものは、基本給月額の新任給・若年層に重点を置く引き上げ、新任給調整手当、通勤手当の引き上げ及び、ボーナス（平成26年12月支給分から）の引き上げであること。

平成27年4月1日施行、平成30年4月完全実施するものは、世代間、地域間の給与配分の見直しとして俸給表水準、指定職俸給表の引き下げ、55歳超職員の俸給等の減額支給措置の廃止、俸給引き下げには3年間の現給保障、段階的实施に必要な原資確保のための平成27年1月1日昇給を1号俸抑制並びに、地域手当、広域異動手当、単身赴任手当の引き上げ改定であること。

また、平成26年人事院勧告の適用における所要額は、国に準拠し、職員全員を対象とした場合は、1億3百万円となること。

全ての道内の大学が、国に準拠する予定であること。

本学はこれまでも国家公務員の給与支給基準をほぼ踏襲し、準拠していること。

審議の結果、原案のとおり、職員給与規程等の一部改正することが了承された。

報告事項

1. 学長報告

学長から、次のとおり報告があった。

(1) 診療従事等教員特別手当等の支給割合について

12月10日に支給した「診療従事等教員特別手当」については、その支給割合は、本学の財政事情を考慮の上、支給の都度、学長が定めることとなっており、診療報酬改定や消費税増税の影響、及び電気、ガス等の光熱水料の値上げなどにより、支出負担増となっていることから、50%としたこと。

ただし、医員、初期臨床研修医に支給している「診療特別手当」の支給割合は、これまで通り、100%としたこと。

(2) 平成25年度に係る業務の実績に関する評価結果について

平成26年11月5日付けの文書で、国立大学法人評価委員会から、「平成25年度に係る業務の実績に関する評価結果」について通知があったこと。

次いで、滝本企画広報評価課長から、資料6-1～6に基づき次のとおり報告があった。

この評価結果は、本年6月に提出した「業務実績報告書」に基づく書面調査や7月のヒアリングの結果等を踏まえて取りまとめられたものであること。

今後の留意点として「研究における不正行為」、「研究費の不適切な経理」、「教員等個人宛て寄附金の個人経理」、「個人情報の不適切な管理」については、引き続き、適正な処理を願いたいこと。

また、平成25年度評価の年度計画の策定については、前年度までの中期計画の進捗

状況等を踏まえて、当該事業年度において実施すべき事項がより具体的なものとなるよう、十分検討願いたいこと。

引き続き、学長から、全ての項目で、「順調に進んでいる」との、評価されたとの付言があった。

(3) 国立大学法人の組織及び業務全体の見直しに関する視点等について

平成26年9月9日付けの文書で、文部科学省から、「国立大学法人の組織及び業務全般の見直しに関する視点」と「国立大学法人の第3期中期目標・中期計画の項目等」について通知があったこと。

次いで、滝本企画広報評価課長より資料7-1～3に基づき、報告があった。

(4) 寄附金、受託研究、共同研究の受入れについて

平成26年6月～11月分の寄附金受入状況については、資料8のとおりであること。

また、平成26年11月末までに受入れを決定した受託研究及び共同研究については、資料9-1～2のとおりであること。

(5) 環境報告書2014について

「環境報告書2014」を席上配付していること。

次いで、藤井施設課長から、次のとおり説明があった。

環境報告書は、環境配慮促進法により、事業年度ごとに毎年9月末日までに公表することが義務付けられており、平成18年度から毎年ホームページで公表していること。

「環境報告書2014」についても、これまで同様、環境方針や実施計画、環境への取組状況、事業活動に伴う環境負荷等を記載していること。

昨年(2014年)の11月5日に開学40周年を迎え、記念行事の実施について掲載し、更なる教育・研究・医療の発展、意欲ある医療人の育成、社会貢献に尽くす使命をアピールしたこと。

2. その他

- ・学長から、次回の経営協議会は、日程調整の上開催する予定である旨の報告があった。

以上

平成26年第3回国立大学法人旭川医科大学経営協議会

議 題

1. 技術職員の後任補充について
2. 国立大学法人法の改正に伴う経営協議会規程の一部改正について
3. 職員給与規程等の一部改正について
4. その他

報告事項

1. 学長報告
 - (1) 診療従事等教員特別手当の支給割合について
 - (2) 短期借入れについて
 - (3) 平成25年度に係る業務の実績に関する評価結果について
 - (4) 国立大学法人の組織及び業務全体の見直しに関する視点等について
 - (5) 寄附金, 受託研究, 共同研究の受入れについて
 - (6) 環境報告書2014について
 - (7) その他
2. その他
 - ・ 次回開催日について

(資 料)

資料番号

- | | |
|-----|-----------------------------------|
| 1 | 平成27年度 再雇用希望しない者一覧 |
| 2-1 | 学校教育法及び国立大学法人法等の改正について |
| 2-2 | 学校教育法及び国立大学法人法の一部を改正する法律案について(概要) |
| 2-3 | 【国立大学法人法(平成15年法律第112号)新旧対照表】 |
| 2-4 | 国立大学法人旭川医科大学経営協議会規程の一部を改正する規程(案) |
| 3-1 | 平成26年国家公務員給与改正の概要 |
| 3-2 | 平成26年国家公務員の給与改正に係る本学の対応(案) |
| 3-3 | 平成26年人事院勧告の適用について |
| 3-4 | 平成26年給与法改正に伴う各大学の対応状況について |
| 3-5 | 人事院勧告 対応状況 |
| 4-1 | 診療従事等教員特別手当 |
| 4-2 | 診療特別手当 |
| 5 | 資金不足による短期借入れについて |
| 6-1 | 平成25年度に係る業務の実績に関する評価の結果について(通知) |
| 6-2 | 平成25年度に係る業務の実績に関する評価結果等について |
| 6-3 | 国立大学法人等の平成25年度評価結果について |

- 6－4 機能強化に向けた取組状況一覧
 - 6－5 国立大学法人・大学共同利用機関法人の平成25年度に係る業務の実績に関する評価の概要
 - 6－6 国立大学法人・大学共同利用機関法人の改革推進状況【平成25年度】
 - 7－1 「国立大学法人の組織及び業務全般の見直しに関する視点」について
 - 7－2 国立大学法人の第3期中期目標・中期計画の項目等について
 - 7－3 第2期・第3期中期目標及び中期計画の項目等について（比較表）
 - 8 平成26年度寄附金受入一覧
 - 9－1 平成26年度 受託研究一覧
 - 9－2 平成26年度 共同研究一覧
- 席上配付 環境報告書2014